

# 社団法人日本馬事協会種雄馬配置事業公募要領

制定 平成23年5月16日

## 第1 総則

社団法人日本馬事協会（以下「協会」という。）が行う種雄馬の配置を受ける団体の公募による決定は、社団法人日本馬事協会種雄馬管理規程（昭和50年7月1日制定、最終改正平成22年8月25日）（以下「管理規程」という。）に定めるほか、この要領に定めるとおりとする。

## 第2 公募の対象

公募の対象となる種雄馬は、平成23年度に購買を予定している協会有種雄馬及び独立行政法人家畜改良センターより借り受ける予定の馬とする。

## 第3 応募団体の要件等

(1) 公募に応募できる団体（以下「応募団体」という。）は、管理規程第3条に掲げるとおりとする。

(2) 応募団体は、次の全ての要件を満たすものとする。

ア 当該事業に係る事業（以下「応募事業」という。）を行う意思及び具体的計画を有する団体であること。

イ 応募事業を適切に実施できる能力及び知見を有する団体であること。

ウ 応募事業に係る経理及びその他の事務について、適切な管理体制及び処理能力を有する団体であること。

エ 日本国内に所在し、配置事業及び配置された種雄馬の適正な管理に関し責任を持つことができる団体であること。

オ 配置種雄馬の飼養予定場所において、1年以内に馬伝染性貧血、馬パラチフス及び馬インフルエンザの発生が無いこと。

## 第4 応募の手続き等

(1) 公表

応募の手続き等については、主たる事務所の公衆の見やすい場所に掲示するとともに、協会のホームページで公表するものとする。

(2) 応募書類等

応募書類は、次のとおりとし、管理規程第4条で定める様式第1号による申請書を併せて提出することができる。

ア 社団法人日本馬事協会種雄馬配置事業応募書（様式1）

イ 種雄馬配置事業実施体制（様式2）

ウ 種雄馬借受団体調書（様式3）

エ 定款又は寄付行為等の応募団体の活動がわかる書類

オ 直近の事業及び決算報告書

(3) 提出期間

平成23年6月6日(月)から6月30日(木)午後5時必着とし、必要に応じて期間を延長することができるものとする。  
日までとする。

(4) 提出先

〒104-0033  
東京都中央区新川2-6-16 馬事畜産会館7階  
社団法人日本馬事協会

(5) 問合せ先

社団法人日本馬事協会 業務部  
電話：03-3297-5626  
ファクシミリ：03-3297-5628  
電子メール：gyoumubuchou@bajikyo.or.jp

※ 電話による問い合わせについては、平日午前10時から午後4時30分(正午から午後1時までを除く)にお願いいたします。

## 第5 審査の方法等

(1) 審査の方法

協会は、応募主団体から提出された応募書類について第3の応募要件を満たしているか確認を行うとともに、必要に応じてヒアリングを実施する方法により、応募書類の内容を審査するものとする。

審査の経過は通知しないこととし、問合せにも応じないこととする。  
また、提出された応募書類は、返還しないこととする。

(2) 審査の手順

審査は、以下の手順により実施する。

ア 書類審査

提出された応募書類の内容について、書類審査を実施することとする。

イ ヒアリング審査

必要に応じて、応募団体の代表者(代理も可能とする。)に対するヒアリング審査を実施することができるものとする。

なお、ヒアリング審査に出席しなかった場合は、辞退したものとみなす。

ウ 最終審査

書類審査(ヒアリング審査を行った場合には、当該ヒアリング審査を含む)における評価を踏まえ、選定された配置団体の候補者について、協会に設置する配置事業に係る審査委員会により当該候補者を配置団体とすることの可否について意見を聴取し決定することとする。

### (3) 審査の観点

審査の具体的な観点は、次のとおりとする。

- ア 応募団体は、その設置目的からみて、応募事業の配置団体として適切であるとともに、応募事業の趣旨、目的、内容を十分に理解しているか。
- イ 応募団体は、応募事業を行う意思及び具体的計画を有しているか。
- ウ 応募団体は、応募事業を適切に実施できる能力及び知見を有しているか。
- エ 応募団体は、応募事業に係る経理及びその他の事務について、適切な管理体制及び処理能力を有するとともに責任体制は明確であるか。
- オ 応募団体は、日本国内に所在し、応募事業及び配置された種雄馬の適正な管理に関し責任を持つことができるか。
- カ 応募団体は、応募事業を農用馬等の生産振興等のために効果があがるように実施すると見込まれるか。

### (4) 審査結果の通知及び公表

審査の結果（採択又は不採択）については、応募団体に対して速やかに通知することとする。

配置団体候補者に選定されたからといって、すぐに配置が決定されることはなく、別途、必要な手続を経て、正式に配置が決定されることとする。

なお、配置団体候補者に選定された者の公表は、協会のホームページで行うものとする。

## 第6 配置団体の責務等

配置を受けた団体は、配置された種雄馬の管理状況を常に把握するとともに、諸規程の趣旨に従わなければならない。

様式1号

平成 年 月 日

## 平成 年度社団法人日本馬事協会種雄馬配置事業応募書

受付番号

(記入しないで下さい)

### 1. 応募事業名等

応募事業名	社団法人日本馬事協会有 (内国産・外国産)種雄馬配置事業 独立行政法人家畜改良センター有種雄馬配置事業
-------	--

### 2. 応募団体名

応募団体名	
住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇
代表者	役職名： (フリガナ) 氏名： <span style="float: right;">印</span>

### 3. 事業窓口担当者連絡先

担当者名	所属部署： 役職： (フリガナ) 氏名：
住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 ※(1)と同じ場合は「同上」。
電話番号	
FAX番号	
E-mailアドレス	

## 種雄馬配置事業実施体制

### 1. 応募事業名等

応募事業名	社団法人日本馬事協会有（内国産・外国産）種雄馬配置事業 独立行政法人家畜改良センター有種雄馬配置事業
-------	---

### 2. 事業実施分野

区 分	氏 名	役 職	類似事業の 経験年数
事業責任者			
担当者			
〇〇担当			
〇〇担当			

※事業実施（経理を除く）において、予定する担当者を全て記載

### 3. 経理処理分野

区 分	氏 名	役 職	類似事業の 経験年数
経理責任者			
担当者			
〇〇担当			
〇〇担当			

※経理処理において、予定する担当者を全て記載

### 4. 各分野におけるチェック体制

#### (1) 事業実施分野

.....  
 .....

#### (2) 経理処理分野

.....  
 .....

（外部・内部監査の実施についても記載）

#### (3) 種雄馬管理分野

.....  
 .....

## 種雄馬借受団体調書

平成 年 月現在

記帳責任者: 連絡先電話

### 1. 全体

借受け団体名			
管理担当予定者			
借受希望 の理由、 必要性			
借受種雄 馬の供用 計画	供用地域（市町村名）		
	区 分	頭 数	備 考
	供用地域の雌馬現有頭数		頭数が正確に把握 できない場合はでき る限り現状を把握し て記載すること
	同上のうち軌系雌馬頭数（A）		
	同上のうち軌系種雄馬頭数（B）		
	同上のうち協会有貸付種雄馬の頭数（C）		
	同上のうちセンター有貸付種雄馬の頭数（D）		
	種雄馬1頭当たり雌馬頭数（A/B）		
	借受予定馬の種付予定頭数		

## 2. 借受け団体の過去の実績

区 分			19年	20年	21年	22年	23年	
種雄馬の繁殖成績	会有馬	全体	種付け頭数					
			受胎頭数					
			次年生産頭数					
		1頭当たり平均	種付け頭数					
			受胎頭数					
			次年生産頭数					
	センター有馬	全体	種付け頭数					
			受胎頭数					
			次年生産頭数					
		1頭当たり平均	種付け頭数					
			受胎頭数					
			次年生産頭数					
協会貸付種雄馬の頭数	会有馬		期首					
			導入					
			廃用・へい死数 (A)					
			その他 (配置転換等)					
			期末 (B)					
			事故率 (A/B)					
			廃用時の詳細	廃用時の馬齢				
				供用年数				
				廃用理由				
				センター有馬		期首		
	導入							
	廃用・へい死数 (A)							
	その他 (配置転換等)							
	期末 (B)							
	事故率 (A/B)							
	廃用時の詳細	廃用時の馬齢						
		供用年数						
		廃用理由						

### 3. 種雄馬管理担当予定者の過去の実績

区 分			19年	20年	21年	22年	23年	
年末種雄馬飼養頭数								
種雄馬の繁殖成績	1頭当たり平均	種付け頭数						
		受胎頭数						
		次年生産頭数						
協会貸付種雄馬の頭数	会有馬	期首						
		導入						
		廃用・へい死数 (A)						
		その他 (配置転換等)						
		期末 (B)						
		事故率 (A/B)						
		廃用時の詳細	廃用時の馬齢					
			供用年数					
			廃用理由					
	センター有馬	期首						
		導入						
		廃用・へい死数 (A)						
		その他 (配置転換等)						
		期末 (B)						
		事故率 (A/B)						
廃用時の詳細		廃用時の馬齢						
		供用年数						
		廃用理由						
個人有	期首							
	導入							
	廃用・へい死数 (A)							
	その他 (配置転換等)							
	期末 (B)							
	事故率 (A/B)							
	廃用時の詳細	廃用時の馬齢						
		供用年数						
		廃用理由						

\*個人有に関しては、わかる範囲で記入をしてください。  
 \*廃用時の詳細に関しては、1頭ずつ記入をしてください。